

# UltraScale+デバイスから Versalアダプティブ SoC への移行

## 詳細

コース名	UltraScale+デバイスからVersalアダプティブ SoC への移行 (略称 Versal-MGRT)
ソフトウェア ツール	AMD Vivado Design Suite 2024.1 AMD Vitis Unified IDE 2024.1
ハードウェア	Versal adaptive SoC
期間	1日間
受講料	1名様 6TC or 66,000円(税込)
受講対象者	・ ソフトウェアおよびハードウェア開発者、システムアーキテクト、そして設計をVersalデバイスに移行する必要のある方
受講要件	・ UltraScale+ FPGAおよびアダプティブSoCの設計に関する知識 ・ AMD VivadoおよびVitisツールに関する知識
テキスト内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 既存の UltraScale+™ ユーザー向けのアーキテクチャの概要 {講義}</li><li>● デザイン ツールフロー {講義、演習}</li><li>● システムデザインの移行アプローチ {講義}</li><li>● システムの設計プランニング手法 {講義}</li><li>● プログラマブル ロジック デザインの移行に関する考慮事項 {講義、演習}</li><li>● プロセッシング システムの比較 {講義}</li><li>● AI エンジン アーキテクチャの概要とプログラミング {講義}</li><li>● AI エンジン システムの分割 {講義、演習}</li><li>● システムの移行 {演習}</li><li>● デバッグの概要 {講義}</li></ul>